

議 事 録

会議名	平成26年度第3回寒川町スポーツ推進審議会		
日 時	平成26年10月31日(金)13時30分～15時10分	開催形態	公開
場 所	分庁舎1階 電算会議室		
出席者	委 員：浅野俊二、蓮見保仁、奥津肇、平野清文、中村武仁、大石進、村上満 事務局：高橋健康子ども部長 小泉健康・スポーツ課長 三留スポーツ推進担当副主幹 大平スポーツ推進担当主査 傍聴者：0名		
欠 席	委 員：島田哲夫、三澤京子、三木達夫		
議 題	(1) 小中学生を対象に実施した「町営プールに関するアンケート」の集計結果について (2) 町営プール・テニスコートの改修について (3) 寒川町スポーツ推進計画(中期)(素案)について (4) 寒川町スポーツ推進計画見直しスケジュールについて		
決定事項	議事録承認委員の選任・・・浅野俊二委員、奥津肇委員 町営プール・テニスコートの建設内容等について 寒川町スポーツ推進計画(中期)(素案)の内容等について		
議 事	<p>1 開会 小泉課長</p> <p>2 あいさつ (浅野会長) スポーツの事を町内で話題にするいろいろな部門から皆さんお集まりいただいて話題にする機会というのは非常に貴重と思うので、この場を大事にして皆さん活発なご意見をだしていただけたらと思っております。</p> <p>(高橋部長) 今回の議題は、町営プールと推進計画の2本が大きなものとなっております。町営プールのアンケートについては急遽、小中学生を対象に実施しました。小中学校の先生方に御協力いただいてアンケートを取ったということのなか、また、計画についても委員の皆様からいただいた意見と他の課から意見を聴取したものをまとめて案という形でご呈示しておりますのでご審議の程宜しくお願いいたします。</p>		

3 資料の確認・・・課長より、資料確認、議事録の承認委員は名簿順番により、浅野委員と奥津委員に決定。

4 議題

(1) 小中学生を対象に実施した「町営プールに関するアンケート」の集計結果について

※資料番号1により町営プールに関するアンケート集計結果について大平主査より説明。

(大石委員)

町営プールは必要ですか。という問いで中学3年生が「いいえ」という回答が109人と多いのですが、分析はされてますか。

(大平主査)

中学校3年生が卒業して高校生になって町営プールを利用するのかどうかと言うところになるかと思います。

(大石委員)

水泳が嫌いな子が増えてきて「いない」と回答したのかと感触として思ったのですが。

(小泉課長)

この時期、受験があることなども影響しているのかと思っています。

(大石委員)

ありがとうございます。

(浅野会長)

他に何かございますか。今の中学生は以前の町営プールをある程度経験してる人が多いですね。

(奥津委員)

私もよく子ども達を連れて行ったが、芋洗い状態で泳げない。子どもにしたなら、本当は50mプールで泳ぎたいんだと思います。

(2) 町営プール・テニスコートの改修について

※資料番号2により町営プール・テニスコートの改修について大平主査より説明。

(小泉課長)

補足ですが、大きな変更として、前回の会議で町営プールに学校プールの機能を持たせていましたが、教育委員会としての意思が明確になっていないこと、学校との調整が完了していないため町営プールは学校プールの機能を入れないで進めるということで決定しています。子ども達のため、健康作りのためというような形の機能で進めていただきたい。

(浅野会長)

予算削減の方向というよりも増やす方向で何も文句言うことはないと言う感じはするんですけど、何かご意見があれば。

(奥津委員)

公社跡地というのは何か進んでいるのでしょうか。

(小泉課長)

今までのプールの駐車場は役場の南側でしたので、プールから近いところに駐車場があったらと考えています。

公社跡地については、駐車場にお借りできるかどうか、県へのお願いをした段階で、まだ結論はでていません。

(村上委員)

競技が深さの関係で出来ないと前回聞いているが、水量を増やしたら出来ないのかと思うんですが、そういったことは難しいのでしょうか。

(蓮見委員)

地上面と水面の差が大きくなってしまいうから、どうやって降りるんだという方法を考えなくてはいけないから。

(村上委員)

片方だけ階段式とかはどうですか。

(蓮見委員)

そうすると競技用では無くなってしまいます。

(村上委員)

寒川の中で競技できる場所があった方がいいのかなと思ったものですから。

(小泉課長)

50mプールは水深80cmから100cmです。今回子ども達の意見の中にも少し深いプールをという意見もございますので、50mプールをもう少し中学生も使える深い形にしていく必要があるかと思っています。25mプールについては120cm程度を予定しており、子ども達が来た場合は、すのこのような物を入れるとかで対応させていただく、また、ロープをひいてコースを区切って泳ぐコースと水中ウォーキングのコースとして使ったりと、50mと25mを使い方を変えていきたいと思っています。

(浅野会長)

よくありますよね。コースを区切ってひたすら泳ぐ人と分けるとか。今の所、競技の出来るようなプールは想定していないということですね。

(大石委員)

テニスコートのフットサル兼用にするというとても素晴らしいアイデアだと思います。体育センターも夜の利用でフットサルが非常に増えていて、会社帰りのサラリーマンの方とかが体育館でフットサルをやっ

いる。外にも照明付きでコートがあると大変うれしいということもあります。夜間照明はついてますか。

(大平主査)

はい。

(大石委員)

でしたら、かなり需要はあるんじゃないかと思います。

(平野委員)

テニスコート6面の中で2面がフットサル兼用になってますが、6面あるならフットサルコート3面作ればいいのではないかと思います。2面を使ってフットサル1面を作るといのは何か理由があったのでしょうか。

(大平主査)

業者に聞いたところ、テニス用として使用するより、コートの痛みが倍速く痛むということなので、そういった事も考慮して1面で考えています。

(小泉課長)

せっかくの施設を多様に使いたいということの中のひとつです。あと、フットサルのコートは公式な広さはとれないので、少し小さい練習場としての扱いになります。テニスコートのある程度確保しておきたいということで1面としています。

(浅野会長)

テニスをやる場合とフットサルをやる場合で分けて利用する形になるのですか。

(小泉課長)

一つのフェンスで区切った北側のテニスコート2面を1面のフットサルコートとしてお考えいただきたいと思います。

(村上委員)

そうするとなかなか借りられないというのが想像できますね。

(小泉課長)

フットサルとテニスとすみ分けることで、フットサルとして貸し出しを明確にしておいた方が動きやすいのではないかと考えます。

(村上委員)

平日だと夜になると思いますが。

(浅野会長)

夜はフットサルが多いですね。

(小泉課長)

1年程前に田端の産業道路沿いに、子ども達にフットサルが出来る場所をとということで、フットサルのコートが1面出来ています。私どももこちらと競合すると申し訳ないということで、確認したところ子ども達

の場が増えるならば結構ではないかと返事をいただいています。体育館は公式だと1面、練習場だと2面になります。

(蓮見委員)

縦貫道の下の利用は話題になっていますか。フットサルは出てきてないのですか。

(小泉課長)

役場内では、縦貫道高架下の利用については、各課が作りたい物を提案をしている段階です。ただ、国から道路管理のネクスコに移管時期等全く情報が入っていないということですが、検討会は始まっています。

(浅野会長)

フットサルが出来る場所を周知する事も大切かもしれませんね。それからテニスを行っている団体からもご意見はあると思いますが。

(小泉課長)

テニス協会にも話はさせていただいています。6面テニスコートだったらうれしいが、公共の施設という性格からすればよろしいのではという返事をいただいています。

(浅野会長)

他に何かありますか。

(蓮見委員)

公認プールは規格を作るだけではなくて、水連の公認の指導者の監理人をおかなくてはいけない。今、水連の規定を調べたんですけど、かなり公認プールを作るにはいろんな事をクリアしていかななくてはならないようです。

(村上委員)

町内の小学校だけでも、飛び込まなくてもいいから競技のようなものが出来ればいいなと思ひまして。

(浅野会長)

他に何かございますか。無ければ次をお願いします。

(3) 寒川町スポーツ推進計画(中期)(素案)について

※資料番号3により計画の概要について大平主査より説明。

(浅野会長)

気づいた点、字句の訂正も含め、出していただけたらと思います。

(浅野会長)

スポーツ少年団のところで気になったことがありました。表とかで重複して掲載されているものとか後段からないですか。アンケートのまとめから掲載した物だとか。整合性は。

(中村委員)

13ページのウインタースポーツのところですが、ここだけが14・23年度と26年度が違う見た目ですが、例えばスキー、スケートをまとめてしまって14、23、26年をウインタースポーツでグラフを作って、下の方にウインタースポーツは14、23年はスキー、スケートとして調査しましたとした方が並びがすっきりすると思いますが、特段どちらになっても影響はないですけれど。

(平野委員)

一緒にまとめたらどうですか。

(小泉課長)

スケートをする人も、スキーの中に入っていることもありますので、数字が少ないのですが分けました。数字的に問題ないということであれば代えることは可能だと思います。

(浅野会長)

ウインタースポーツはどんな種目を想定しているかと思うと、スキー、スケート、スノーボードなど、ちょっとあげておいていただくとイメージ的にわかるのですが。どこまで標記するかお任せします。

4ページですが、寒川町スポーツ少年団というのは寒川町体育協会の構成員です。これから後段に出てくる施策いろいろと整合性を考えると寒川町体育協会の中に寒川町スポーツ少年団としての標記を組み入れた方がよろしいのではないかと。寒川町スポーツ少年団は、県の登録で、今現在町登録している子ども達がすべて登録で、今現在未登録であっても増えた人数、その時点時点での団員のカウントをしていますので、この人員と10ページの「スポーツ少年団の現状」の数字を同じにしておいた方が良いのではないかと思います。結局、登録時からまた増えてますから今現在はどうだというところで数字をあわせていただいて、10ページの柔道が20人、野球は変わらずで、バスケットボールが125人で4ページの数字と合わせた方がよろしいかと思います。それと、表現の仕方ですが、4ページにスポーツ少年団として力を入れている指導者の育成研修ということを担当しておいていただければと思います。「スポーツ少年団とは」の冊子の内容をかいつまんでいただければと思います。

18ページの注2はニュースポーツのことを指していると思うので、ここに注2を入れて表示しておいた方が良いかと思います。また、31ページの注2は削除した方が良いと思います。

(小泉課長)

31ページについては消し忘れですので削除していただくようお願いいたします。

(浅野会長)

私は以上ですが、皆さん他にいかがですか。

(大石委員)

感想ですが、14ページですが、競技的スポーツのうちテニスや卓球は人気になっていてバレーボールが下がっている。これは、中学校、高校の部活動もそうですけど、いわゆるバレーボールが高校あたりだとチームが作れない。合同で他の学校と一緒にしないと6人そろわない。特に男子の状況はひどくて、まさに今の状況なのかと思います。

13ページのスキー、スケートにもありましたけど、非常に趣味が多様化してきて、野外スポーツも少し低迷していてスキー場なども人を集められないとか、皆さんの趣味趣向が多様化している、現代の皆さんの状況なのかなというふうに思いました。

(村上委員)

広報活動をもっと広めなければいけないと書いてありますが、今、回覧には、スポーツの関連記事は入っていないので、自治会の回覧を活用したらもう少し広がるのではないかと思います。一月に5～6回ぐらい回ってくるので。回覧は自治会で簡単に回せるのでいいかと思いました。

あと、スポーツ行事の年間カレンダーのような簡単な物を作り、その参加したい人は気にとめて見るのではないかと。回覧すれば町の中も少しは分かるのではないかと思います。

(浅野会長)

例えば、スポーツデイは町の行事としてありますが、中身が年度当初に決まっている訳ではなく、時間をかけて検討していくなら間近に広報で大分詳しく、また、総合スポーツクラブでも広報しています。

(村上委員)

私自身は広報を気にして見てはいますが、やっている人は別として、普通の人にはなかなか気づかないと思い、自治会の回覧があることに気づいて提案してみました。

(奥津委員)

私も自治連の役をやっていますが、確かにスポーツ関連の行事のお知らせにはなかなか来ない。自分の自治会の範囲でしたら、回覧でいろいろと回してしまうが、よその自治会までお願いしているかというところではないので、行政から回覧依頼があれば、簡単に全部の自治会に回ると思います。

(小泉課長)

回覧にもルールがあり、広報の補足的な部分があります。広報と回覧のルールにあわせてうまくアピールしていきたいと思います。

(蓮見委員)

ツイッターの登録をしているが、町のイベントのお知らせが入ってくるので、今の若い人は回覧板よりそういう物を見ると思うので、もっと積極的に、そういった情報が入ることをアピールされたい。

ただ、公が民間の団体の行事を町の物に掲載するという、どこからオッケーにするかという選択肢がむずかしい部分もあってなかなか大変な感じはします。体育協会なども行政任せばかりではなく発信していく手段を工夫する必要がでてくる気はします。

ただ、レクリエーション協会は広報して、急な参加も可能な種目も多いかもしれないが、体協関係は競技スポーツが主だから、急な参加は大会運営として成り立っていかないと思う。ずっと低学年の頃から練習を積み重ねてきたチームと、今日急に集めたチームが一緒の場で競技することは競技スポーツには難しい。その辺は先程申し上げた体協が工夫して広報したらいいのではという気がします。

(浅野会長)

総合型スポーツクラブが、運動部にまだ入れないような子ども達が気軽に入って、バスケットボール教室やサッカー教室などはとても試合が出来るようなメンバーではないにしてもそういう受け皿があると言うことを積極的にアピールしていくことも大切だと思います。

(蓮見委員)

先程、浅野会長がおっしゃったスポーツ少年団のメンバーは、上段の体育協会の中に含まれていると思うので同じように入れてしまうと重複してしまうので、レクリエーション協会とスポーツ少年団を入れ替えて体協の下にスポーツ少年団をつけるという風にしたらどうですか。

(小泉課長)

体育協会のバスケットボール協会にはスポーツ少年団のバスケットボールの子ども達が含まれていることを何か明記するという事でクリアできますか。

(浅野会長)

野球協会も学童部はスポーツ少年団に入っているのですが、その人数も含められるとすればそういうことになります。柔道も同じ事です。

スポーツ少年団の関係と体育協会の標記の仕方は事務局にお任せをお願いします。

(小泉課長)

では、具体はご相談させていただくということによろしいでしょうか。

(浅野会長)

はい。寒川町スポーツ推進計画進行管理表を作成していただきましたがこれについて皆さんご意見ございますか。

2ページ目ですが、3030運動は3033運動の間違いですね。

(大石委員)

3033運動を目指して健康寿命、日本一というパンフレットをご覧下さい。体育センターで去年、教育委員会のスポーツ課の依頼を受けてこの運動をPRしていますが、なかなか県域に浸透していないという

ところ。ここ2、3年ではチラシの配布だけではダメで実働で動こうと階段ステップ、寒川町役場と健康管理センターの階段にいろいろと標語をつけたステッカーを貼って、エレベーターより階段を使いましょうというようなことをPRしています。

また、大股歩きがエクササイズとしても非常に効果があり、更に少し歩幅を広げると、よりカロリーが消費しますと紹介しています。

隙間ストレッチは、1日の中の仕事の隙間時間を利用してストレッチをやりましょうということです。体育センターでは4分位のCDを流して職員皆で昼休みに音楽を聴きながらストレッチをやっていきます。

県庁でも実験的に音楽を実際に流してアンケートをとって、今その効果を検証しているところです。

町の推進計画にも、3033運動のPRを掲載していただき体育センターとしてもうれしく思います。町のイベントにも随時体育センターのスタッフを派遣しますのでチラシを配ったり、簡単にできる体力テストを実施したりなど、是非ご協力をさせていただきたい。

(浅野会長)

高齢になっても元気でいられるそういう時代に合っているんですね。

(大石委員)

スポーツは体力増進とかだけではなく、やはり健康を守るということで保健とか福祉部のイベントなどでも3033とタイアップできるのかなと感じています。

(小泉課長)

直近では、8月19日の町びっちょり祭りにご参加いただいた。3033を推進していただくボランティアはスポーツ推進委員が研修を受けてボランティアを兼ねてやっていただいているので、今後PRにスポーツ推進委員も含めて活動いただきたいと思います。

当日、その場で説明を1回受ければ出来る器材をお持ちいただいたが、子ども達がやっているのを見てとっかかりとしてはおもしろいと思いました。

今回、アンケートで忙しいから出られないとか子育てをしているから出られないというご意見が結構ありました。子育て中のお母さんが外に出るといのはむずかしいと思いますが、台所でつま先立ちをしてみるとか隙間ストレッチのようなどこでもできる物を県の方でチラシ等を運動のヒントとして提供していただきアピールができればいいなと思っています。

(浅野会長)

管理表をどういう活用をしていくかですが。

(小泉課長)

計画の25ページの85%（スポーツを楽しむ人）というのは、アンケートをとらない限りチェックが出来ないことになっています。

毎年の事業実施の反省、評価はどこでやるのかということになると、3年に1回しかチェックが出来ないということになりますので、町のほとんどの計画が毎年の目標を作っていくことになっていますので、それぞれの事業から指標になるようなものを選んで出させていただいたものが管理表に掲載されたものでございます。

目標数値については最終的に中期が終わるときの29年にはここまで伸ばしたいということになりますので、毎年毎年あるいは最終的には3年間の目標数値を固めていくという形になっております。

(浅野会長)

目標を達成するための指標がありますがスポーツを楽しむ人85%とこれは、具体的には、アンケートに基づいたところから割り出した数字ですか。

(小泉課長)

アンケートの調査結果の問いの7です。この1年間で1日30分以上の運動やスポーツをした日がありますか？というのが「ない」と回答した人が32%。スポーツをした日がない人を15%まで落としたいというのが大きな目標になります。この指標は9年間、平成32年度が最終年度となっていますから途中アンケートはとっていく中で、これの到達が出来たというのは最後になります。それに向けての毎年の具体的な活動の目標値を管理表で定めています。

今回、スポーツボランティアの育成、実際には自分は体は動かさなくてもイベントでお手伝いをしていただけるような方も今後広げていきたいと思っています。見るだけでもスポーツって楽しいという思いを持ってもらうことで、スポーツが好きになるということも入れていきたいです。スポーツが好きという人に変えていこうか努力したいと思っています。

(浅野会長)

体協の方では盛んにでているところかもしれないのですが、スポーツボランティアの登録制度、スポーツリーダー、スポーツの指導者の育成などそういう面を少し、謳ってもいいのかと思います。文科省でも資格制度はある。自分でやれる人もいますが、やっぱりスポーツリーダーといえますか指導する人がいないといけないのではないかと思います。特にこの計画の素案についてはご意見なければこれについては終わりにしたいと思います。

	<p>(4) 寒川町スポーツ推進計画見直しスケジュールについて ※資料番号4によりスケジュールについて大平主査より説明。</p> <p>(浅野会長) プールのことや予算のことはどの辺で決まるのでしょうか。</p> <p>(小泉課長) プールの改修につきましては、春の政策会議においてご了解を得た案件です。具体的に何を作っていくかというのは次の政策会議に諮って、その中で具体を承認いただく形になります。また、議会にもお諮りすることになりますのでその中でご意見があれば、若干の方向転換もあると言うことはご承知おきいただきたいと思います。</p> <p>(浅野会長) 見直しのスケジュールをご呈示いただいたので、皆さんも注目して下さい。</p> <p>5 その他 さむかわ庭球場の駐車場の配水管工事による移動について説明。</p> <p>6 閉会</p> <p>(蓮見委員) 年明けの1月頃に審議会があるようですので寒川のためにご協力いただくよう宜しくお願いします。</p>
<p>資 料</p>	<p>資料No. 1: 小中学生を対象に実施した「町営プールに関するアンケート」の集計結果について</p> <p>資料No. 2: 町営プール・テニスコートの改修について</p> <p>資料No. 3: 寒川町スポーツ推進計画(中期)(素案)について</p> <p>資料No. 4: 寒川町スポーツ推進計画見直しスケジュールについて</p>
<p>議事録承認委員及び 議事録確定年月日</p>	<p>浅野俊二委員 奥津肇委員 (平成26年12月12日)</p>